

## 市野新田ダム・後谷ダム見学会を開催

柏崎周辺農業水利事業所 大塚 瑠香

平成 27 年 7 月 16 日（木）、柏崎周辺農業水利事業所の非常勤職員（多くは地元の奥様方）や事務系職員に向けたダム見学会を開催しました。この見学会は、普段は工事現場に足を運ぶ機会の少ない職員の仲間達に、農業用水の水源となるダムの視察を通じて、自分達の現状を確認するとともに、地域の営農に寄与していく役目を改めて認識し、職場が一丸となっていくこと、また非常勤職員による地域住民への本事業の役割等の情報発信等を期待して開催されたものです。当日は、事業管内で建設中の市野新田ダム及び、平成 22 年より供用を開始している後谷ダムを見学しました。

### ● 市野新田ダム ●



ダムの概要説明

市野新田ダムでは、ダムの概要や現場の進捗状況等について説明しました。参加者たちは、図面と現場を交互に見ながら真剣な顔で説明を聞いていました。またダムと関連して普段の仕事の中で疑問に思っていること等、積極的に質問していました。

見学会後に実施したレポートでは、「市野新田ダム周辺における騒音・振動計測器の設置や、ダンプ等の制限速度厳守の徹底など、周辺住民への配慮について感心した。」との感想もありました。

### ● 後谷ダム ●



変位測定業務についての説明

後谷ダムでは、ダムの概要や取水棟等の施設について、担当職員から説明しました。参加者たちは建設中のダムとは違った、自然に溶け込み始めた完成後のダムの静かな風景を楽しんでいました。

後谷ダムへ向かう道中、頭首工に立ち寄り、その役割について説明したところ、「今まで何のためにあるのかよく分からない施設だったが、説明を受けてよく理解できた。」との声もありました。

今回の見学会後、参加者からは実際に現場を見ることで、自身の仕事についてより理解が深まったとの声が多くありました。また、非常勤職員への説明の中で、普段私達の生活の至る所にある農業水利施設なのに、その役割についてはあまり理解されていないことも分かりました。今後もこうした活動を続けることで、農業水利施設への理解・イメージアップを図っていきたいと思います。